

Fresh! 信州

スポーツ

情報をお寄せください メールアドレス:sn-nagano@sponichi.co.jp



初優勝に笑顔の東京都大塩尻の選手たち

女子都市大塩尻初優勝

女子は東京都市大塩尻が6連覇を狙った東海大三を3-0のストレートで圧倒し、創部3年目でうれしい初優勝をバレーボール全日本高校選手権大会県代表決定戦(13日 長野市ホワイトリンク)で挙げた。男子は全3-1の逆転勝ちで2連覇。両校は来年1月5日から東京体育館で開催される全国大会へ県代表として出場する。

バレーボール全日本高校選手権大会県代表決定戦(13日 長野市ホワイトリンク)

国総体日本一の創造学園が苦しみながらも長野日大に

▽女子決勝
東京都市大塩尻 3 252525
東海大三 1 182016

創部3年目快挙

新女王誕生だ。都市大塩

東京都市大塩尻	学年	打数	ア	フ	サ
牧田	①	32	15	8	0
田尾	②	18	8	1	0
春美	③	3	0	0	0
奈津	④	37	15	7	1
望山	⑤	13	7	7	1
宮下	⑥	17	0	0	0
小坂	⑦	0	0	0	0
宮野	⑧	0	0	0	0
小勝	⑨	0	0	0	0
合計		120	53	6	3

東海大三	学年	打数	ア	フ	サ
佐々木	①	12	2	0	7
岸原	②	7	0	0	0
藤川	③	42	13	2	0
藤原	④	5	2	0	0
西角	⑤	29	12	0	0
小出	⑥	0	0	0	0
植松	⑦	1	0	0	0
中近	⑧	0	0	0	0
小口	⑨	0	0	0	0
合計		97	29	4	7

※学年の●数字はリベロ

メンタル面成長
創部から3年目で壁を破

尻が6月の県総体決勝で敗れた東海を寄せつけず、62分で初の全国切符をつかみ取った。1対84の帯川、1対78の佐々木を軸に高さで6連覇を狙った宿敵を技と速さで粉砕。1対71ながらプロック3本を決めたセンター窪田は「間を開けないようにした」と、抜きにくる強打の威力を消して貢献した。

った岡田隆安監督(62)は「もっと早く勝ちたかったが2年半かかり勝ちした。(県総体は)1年生は入って2カ月。メンタルが弱かった。きょうは仲間を信じ、自分を信じていることが見事にできた」と選手たちを褒めた。スタメン中4人が1年生。いずれも昨夏の全中を制した裾花中出身だ。墨坂中、裾花中を率いて全国制覇4度の岡田監督を慕って入学したドリムガールズ。レフト宮嶋は「高校でも日本一になりたい」と迷わず語る。県バレー界で唯一、全国優勝がない高校女子。12年正月、その空白を埋めるため実力派の新鋭が大暴れする。(高地 浩志)

無断転載禁止

著作権はスポーツニッポン新聞社に帰属します

転載承認済

東京都市大学グループ

学校法人 五島育英会